

ACCESS 武蔵野徳洲会病院へのアクセス

【車の場合】

・五日市街道「ロイヤルホスト桜堤店」を北進
・青梅街道「都立田無高・小金井公園北東角」
を目標にお越しください

【バスをご利用の場合】

- ▶西武新宿線・田無駅南口
コミュニティバス(はなバス/第3ルート)
西東京市役所田無庁舎前より
向台循環 行き乗車約10分
おおぞら公園西 下車すぐ目の前
- ▶JR中央線・武蔵境駅北口
関東バス(のりば5)
武蔵境駅(北口)より
ヴィーガーデン西東京 行き乗車約10分
武蔵野徳洲会病院 下車すぐ目の前



武蔵野徳洲会病院と田無駅南口・東小金井駅・柳沢方面を結ぶ「無料シャトルバス」の運行を行っております。



田無駅南口 方面

ルート: ローソン西東京南町五丁目店 ↔ 病院

東小金井駅北口 方面

ルート: 東小金井駅北口 ↔ 病院

柳沢 方面

ルート: 柳沢地区 ↔ 病院

停留場所や運行時刻に関する詳細は、お問い合わせいただくかホームページをご覧ください。



- 注 ●日曜、祝日は運休となります。●運行状況により到着時刻が遅れる場合があります。
意 ●天候により運行が休止になる場合があります。●定員を超えての乗車は車内事故防止のためできません。
事 ●お身体の不自由な方は付き添いの方と一緒に乗車いただけますようお願いいたします。
項 (車椅子は車内に持ち込めません)

MUSATOKU NEWS MAGAZINE

武蔵野徳洲会病院
MUSASHINO TOKUSHUKAI HOSPITAL
www.musashino-hp.jp

MUSASHINO TOKUSHUKAI HOSPITAL

救急は365日24時間対応しております。

代表 TEL.042-465-0700
健診ドック TEL.042-465-0769
患者さん以外 TEL.042-465-0792
地域連携室 TEL.042-465-0781

DATE

2022 JULY 〒188-0013 東京都西東京市向台町3-5-48

※当院への電話は迷惑電話対策のため「番号通知」にてお電話をお願いいたします。

HOME PAGE

FACEBOOK

INSTAGRAM

地域密着型広報誌

むさどくレター 2022 SUMMER No.15

編集・発行 武蔵野徳洲会病院

武蔵野徳洲会病院 地域密着型広報誌



むさどくレター

MUSATOKU LETTER



健康管理センター リニューアルオープン!

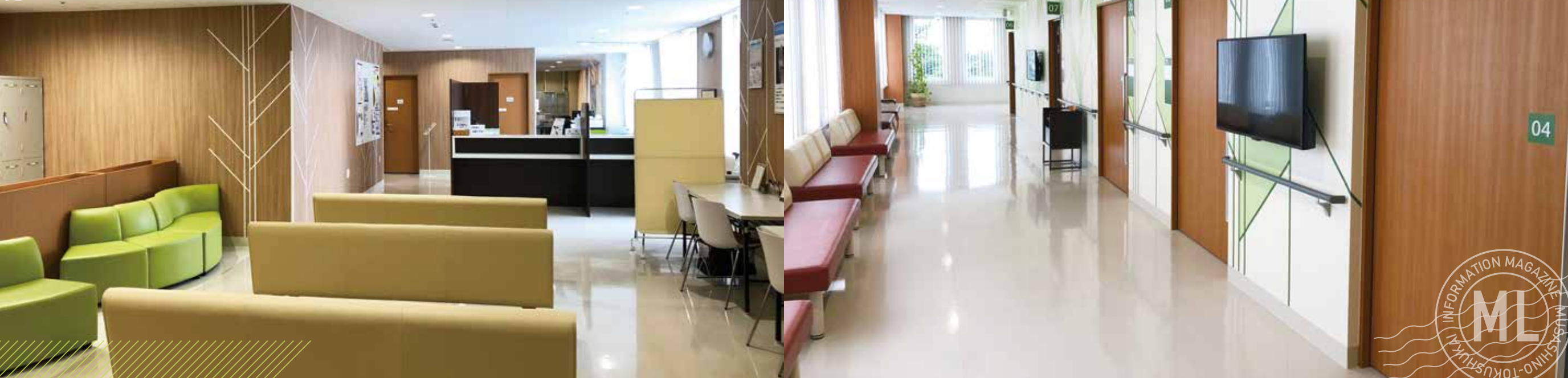
シリーズ診療科 糖尿病内科

地域×むさどく 臨床試験センター
むさどくご近所さんレター



武蔵野大学構内 写真提供: 武蔵野大学写真技術研究部

ムサトク健診センターがリニューアル!!



健康管理センターリニューアルオープン

2022年4月にリニューアルオープンした、健康管理センターをご紹介します。リニューアルに際してのコンセプトは、木漏れ日溢れる森をイメージしました。

受診される皆様には、ドキドキしながら来院される方も多く、「ここに来ると血圧がちょっと高めにちやうどのよ」などとおっしゃる方もいらっしゃいます。少しでも落ち着いた空間でリラックスをして検査を受けていただきたい、そんな思いでリニューアルいたしました。

今回のリニューアルでの一番の目玉は、女性特有の検査（乳がん検診・子宮がん検診）を気兼ねなく受けていただけるよう、女性だけの専用ブースを設置する配慮をし、レイアウトいたしました。

そして何よりも、また当院で検査を受けたいと思っただけで、リニューアルだけではなく皆様が家族の健康管理は当院健康管理セン

ターと自信を持って言っただけの健康管理センターを目指し、邁進してまいります。

今後も、皆様にご納得いただける新しい試み（レディースデー）や新しい検査（遺伝子検査・睡眠の質検査等）を取り入れていく予定です。



女性必見！
話題の検査
PICK UP !!

痛くないMRI 乳がん検診
ドゥイブスサーチ

<https://www.musatoku.com/news/20210220.php>

または、

健康管理センターの新しい試み

人生100年時代と言われていますが、健康年齢をいかに長く保てるかが重要です。生活習慣病を始め、大概の疾患は早期発見・早期治療により重症化を防げます。当センターは最新の診断機器と診察技術により、見かけ上健康人にひそむ各種疾患の兆しを可能な限り早期に発見し、各診療科協力のもと早期診断から早期治療につなげるシームレスな診療を目的としています。今年度の新しい試み第一弾として、全国健康保険協会（協会けんぽ）に加入し、生活習慣病予防健診「一般健診」・子宮がん検診等をお受けする事が出来るようになりました。本人・事業主様から全額徴収していた検査料金も協会けんぽ負担が加わり自己負担率は総額の30～38%となります。

検査内容も豊富で、胃のバリウム検査や*胃部内視鏡検査を受けることができます。また、当院オリジナルの人間ドック「差額ドック」も協会けんぽの負担が利用でき、自己負担額をおさえることができます。協会けんぽの一般健診を利用し、実施していただいている事業主様も少しずつ増えてきていますが、まだまだ知名度が低く地域の皆様により多く知っていただけるような取り組みを当センターでは実施していく予定です。

*バリウム検査から胃部内視鏡検査に変更した場合、3,300円（税込）の差額料金が発生します

協会けんぽ生活習慣病予防健診

お問い合わせ

協会けんぽをもっと詳しく

健康管理センター TEL.042-465-0769
平日▶10:00~17:00 土▶10:00~12:00



糖尿病内科



女性医師が地域の皆さまの生活習慣を親身にサポートいたします。

糖尿病内科 伊藤 紗智子

シリーズ むさとく 診療科紹介 INTRODUCTION OF CLINICAL DEPARTMENT

血糖値・生活習慣病・身内の糖尿病

このたび当院の糖尿病内科に着任しました、伊藤紗智子と申します。これまで、市中病院や大学関連病院で内科全般、小児科診療を行ったあと糖尿病・内分泌疾患を中心とした診療を行ってきました。

糖尿病とは、血液中のブドウ糖を処理するインスリンの分泌が不足したり、インスリンの作用が低下することで、血液中のブドウ糖が増える病気です。

世界全体でみても糖尿病の患者さんは年々増加傾向にあります。現在、世界で糖尿病とともに生きる成人(20～79歳)患者さんは、10人に1人ともいわれています。このまま有効な対策をとらないと、2045年までには8人に1人が糖尿病になるといわれています。また、日本でも糖尿病有病者数は増えており、世界全体でみても2017年の調査では世界全体のなかで上位10位から外れていましたが、2021年の調査では9位になっており、身近な病気となっています。

糖尿病で怖いのは、血糖値が高い状態が続いたことでおこる合併症です。血糖値が高い状態が続くと、全身の血管にダメージを起こしやすく、狭心症や心筋梗塞などの心臓病、脳梗塞や脳出血などの脳卒中、腎臓の機能が低下し透析になる可能性があります。糖尿病の初期段階では、症状が出ないことが多いため、気づきにくく、また糖尿病と診断されていても

忙しさを理由に受診できなかつたり、様子をみられている方も少なくなく、病状を悪化させて合併症を発症してしまう方がとても多い状況です。しかし、血糖値のコントロールが適切であれば全身の血管へのダメージを極力減らすことができます。今のところ、糖尿病を根本から治療することはできません。ただ、食事や運動などの生活を改善し、必要であれば薬を利用して適切に治療を行い血糖値をコントロールすることができます。

私はこのような合併症を防ぎ、糖尿病をもつ患者さんが健やかで幸せな暮らしができるようにサポートしていきたいと考えております。

また糖尿病と聞くと高齢者に多いと思われるかもしれませんが、小児期に発症する糖尿病もあります。小児期発症の糖尿病や内分泌疾患のほとんどは疾患をもったまま思春期を通過し成人期を迎えます。小児医療から成人医療は医療体系が変わり、ハードルが高く感じられる方もいらっしゃると思いますが、これまでに小児科診療も行ってきたため、その経験を活かし、発達段階を考慮しながら、患者さんとその疾患とともに生きる力を育むように支援していきたいと考えています。

地域の皆様が健やかで笑顔あふれる日々を過ごせることを願っております。ぜひお気軽にご相談ください。

糖尿病・内分泌外来

午前 受付 8:30～12:00
午後 受付 13:30～16:00

月	火	水	木	金	土
伊藤	-	担当医	伊藤	担当医	担当医
伊藤 (受付15:00まで)	-	担当医	-	担当医	-

地域 × むさとく 地域に貢献する仕事

臨床試験センター 川野 公子

略歴 宮崎県生まれ。臨床検査技師。進学先の岡山県にて病院・健診施設・企業等に勤務。令和4年3月まで大学病院神経内科内にて難病診療連携コーディネーターとして神経難病の患者さんの相談業務・レスパイト入院の調整に従事。4月より現職。



治験とは「新しい治療の選択肢」と「社会貢献」

令和4年の4月より当院に臨床試験センターが開設されました。このセンターでは現在、「治験」を院内で始める準備を進めております。この治験という言葉聞いたことがあるでしょうか？薬が患者さんの治療に使われるようになるためには、「薬の候補」となる物質を選び、動物やヒトで作用・効果・安全性などを調べていく必要があります。このうち「薬の候補」を健康な成人や患者さんに使用することで効果や安全性、治療法(適正な投与量や投与方法)などを確認する目的で行われる「臨床試験(新しい薬や治療法の効果、安全性を科学的に調べる方法)」のことを「治験」といいます。

治験は、通常三つのステップを踏んで進められます。一つ目、第I相試験といい少人数の健康な成人や患者さんに対して、少量から薬の候補(治験薬)の投与量を少しずつ増やして安全性を調べるものです。二つ目、第II相試験といい少人数の患者さんに薬の候補(治験薬)を使ってもらい、効き方・副作用・どの程度の量がよいのかを調べるものです。三つ目、第III相試験といい多くの患者さんに薬の候補(治験薬)を使ってもらい効果や安全性を確認します。三つのステップを経て製薬会社が「治験」の結果を厚生労働省に申請し、薬として承認されてはじめて、安心して使われるようになります。

治験への参加は自由意思によるもので、誰からも強要されるものではありません。自分でゆっくり考えて参加を決めていただけます(参加の希望があっても治験には参加の条件がありますので、場合によっては参加できない時もあります)。新薬の開発には、ボランティアの治験参加者様がいないと成り立ちません。メリットだけがあるわけではありませんが、出来た薬によって未来の多くの患者さんの新しい治療の選択肢の一つとなり、社会貢献に繋がります。私の仕事は、CRC(臨床研究コーディネーター)といい製薬会社の方や、院内の医師、各部署と協力して治験を進め、治験に参加される患者さんをサポートします。

当院で治験の募集を開始した際には、興味がある方や実際に参加したいという患者さんに寄り添い親切丁寧なご案内ができればと思っております。大学病院とは違いますので参加できる治験の種類も限られてくるかもしれませんが、地域に根付いた「かかりつけ病院」である当院にて治験に参加していただけるよう、準備を進めていきたいと思っております。

Satoko kawano

むさとくのご近所さんレター



「むさとく」から徒歩で行ける！
ご近所のクリニックとお店のご紹介です！



なかやま内科循環器クリニック



「なかやま内科循環器クリニック」院長の中山浩二です。当院では内科全般を診察しています。特に循環器疾患、呼吸器疾患、糖尿病が専門分野で、生活習慣病の予防、内科疾患の早期発見、早期治療にも力を入れています。各種健康診断、予防接種、訪

問診療もご要望に沿って行っており、近隣の病院、医師会、訪問看護師や介護従事者など多職種の方々との連携も大事にしています。

地域の皆様のかかりつけ医として、安心して通えるクリニックをスタッフ一同目指しています。どうぞよろしくお願いいたします。

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00~12:30	●	●	—	●	●	●
15:00~18:30	●	●	—	●	●	—

〒188-0013 東京都西東京市向台町 1-19-14
ノーブルハイツ向台 1階

TEL.042-450-7710

キッチンファクトリー Moe



キッチンファクトリー Moe です。地域の働いている方・子育てしている方々に、手作りの料理をご提供したいということから開店しました。このお店は、冷凍や unnecessary 添加物などを入れず、自分たちの手作りの料理をコンセプトとしています。

人気メニューの「抗酸化カレー」は、毎月第三日曜日に予約販売しています。抗酸化

力の高い食材、特にエビの殻を砕いてルーの中に入れていところが特徴の商品です。

また、「Moe サラダ」も人気の商品で、10品目以上の野菜がとれるサラダです。仕入れも自分たちで行い、新鮮な魚や肉、沢山の野菜をご提供できるようにしております。すべての商品がお電話でご予約可能ですので、ぜひご来店ください。

営業時間 お昼 11:30~14:00 (ご予約 7:00~10:30)
夕方 17:00~19:00 (ご予約13:00~16:00)

〒188-0013 東京都西東京市向台町4- 21- 40 TEL.042-497-6117